

## カウンセリング、バルーンリリース

### メッセンジャーから

今回のテーマは、『かがやけ!きみもヒーロー!』ヒーローといえば、強くて、優しく、特別なことができて…。でも、イエス様は神の子なのに、力を振りかざさずに、かえって僕たちのために十字架にまでかかり、僕たちの救いのために仕えてくださった。このイエスさまこそ、僕たちのヒーロー!今日、このイエスさまを感謝してお迎えしようとの招き。子どもたちにとっては、招きに応じてステージに来るのは勇気のいること。それでも、160名もの子どもたちが心柔らかに応答し、カウンセラーに導かれて応答の祈りをささげることができました。子どもたちを招いてくださった主に感謝するとともに、多くの教会の祈りと支えがあったことを思わせ感謝しました。

鈴木雅也 (Hi.b.a スタッフ)



### スタッフの声

フィナーレでバルーンを大空に放った時、みんなの心がひとつになりました。青空に吸い込まれて行くバルーンを見送るひとりひとりの顔が輝いていたのを見て、主がこの国の子どもたちを、そして未来を祝福してくださる事を確信しました。

丸本 浩 (国分福音教会)



### スタッフの声

メッセージに応じて子どもたちが献身を決意し、教会の将来を担う幼い勇士たちの姿に感動しました。子どもたちの書いた愛のメッセージを携えて空高く、青空の中に消え行たくさんの風船を見上げながら、天からの祝福を覚えました。

長田 一郎 (ニュージーランド大阪教会)



### 集計結果

クリスマスシューズボックス 89箱    スタンプカード 585枚  
集会献金 226,304円    決心者カード 160枚



決心した子どもたちに配布した「キッズフェイスブック」▶

## オープニング、キッズクワイア、チームダンス

フェスティバルは、始まる前から主に運ばれ、主にあつて勝利は決定づけられているようでした。東西南北から集まった子どもたちの姿は、主の名によって集まったダビデのような勇士でした。とりわけ今年は、ステージタイムにタンバリンダンスと聖憐学院のダンスも加わって一層厚みのあるプログラムになりました。神さまが語って下さったことは、彼らが世の光として輝くために一生の宝物となったことでしょう。

村上愛信 (カリスチャペル)

### スタッフの声



### オープニング (HERO)

オープニングを盛り上げてくれたのはグッド・サマリタン・チャーチの青年たちの賛美とダンス。今年は5人のHEROたちが登場し、個性的なダンスに会場の子どもたちも大喜び。

### 元気いっぱいキッズクワイヤー

今年もキッズクワイヤーには約100名の子どもたちが参加。七色のオリジナルTシャツを着た子どもたちが元気いっぱいにテーマソング『世の光として』『Designed to Shine』を賛美しました。



### スタッフの声

青くすみきった大空。光にてらされキラキラ輝いて舞い上がった風船。子どもたちの笑顔、みんなの笑顔。感謝します。一人一人に与えられている賜物が豊かに用いられ、いのちのこぼをしっかりとぎって、世の光として輝きますように!

山下夕奈 (箕面めぐみ聖書教会)

### タンバリンダンス&聖憐学院ダンス

華やかな衣装をまとったタンバリンチームのダンスに会場はうっとり。また、聖憐学院の本格的なヒップホップダンスに圧倒されました。





**キッズダンス**

いつも素敵な機会を与えて頂きありがとうございます。今回は、kamicocoさん、コーラス隊のK.G.Vを迎えてのダンス演出となりました。衣装を制作する等の企画がありました分、いつもより皆様への負担が大きかったのですが、各教会の皆様、保護者様にお力添え頂き、見応えのある演出になったのではと感謝しております。そして何より、当日一緒に踊りを通して賛美できたこと、また練習のプロセスにおいて教会の垣根を越えて一緒に祈る事ができた事、神様を見て歩む仲間たちとの新たなつながりができた事、すべて次世代を担う子供達にかけがえの無いひと時になったのではと感じました。神様が与えてくださったダンス。これからどのように神様が用いてくださるのか楽しみです。

Shogo (Logos Dance School)



**抽選会**



大好評!  
マット・マートン選手の  
サインボール



スタッフの声

ハレルヤ。主に感謝します。今回、教会では「出店DE 弟子化」に参加し、私もおもに会場係の責任者と献金集計の担当をさせて頂きました。今年もお楽しみの抽選会は大いに盛り上がり、当日の献金も昨年を上回る捧げ物が捧げられ、恵みに満ちた主の御業を見せて頂きました。

足立理明 (シティーチャーチ牧野)



今年、ディズニーアニメ「アナと雪の女王」が大ヒットしましたが、今年のミュージカルはアンデルセン原作の本物の「雪の女王」、悪魔の鏡のかけらが目と心に入ってしまう心が冷たくなった親友カイを助けるために旅をする少女ゲルダの冒険物語です。このミュージカルが観劇する子どもたちの心に届くのは、出演する子どもたちが、それぞれの役割を通して福音を伝えようと願い祈っているからです。主の祝福の中で光の子どももクリスチャンスクールの子どもたちが実らせている美しい実を、ぜひご覧いただきたいと思います。

金子道仁 (グッド・サマリタン・チャーチ)

スタッフの声



スタッフの声

出店コーナーで楽しく遊ぶ子供たちの笑顔、ステージ、とりわけミュージカルを観るその真剣なまなざし、メッセージに回答して前に進み出る純真な心には、今回も感動いたしました。小さな子どもたちの内に与えられたみことばと決心が、主にあって守られ、育まれていきますように祈りつつ…。

徳井清純 (インタナショナルチャーチ)

